

# 2011年度 学生プロジェクト年間活動報告書【3月号】



プロジェクト名称 【参加人数: 名】

## 全国合同卒業設計展「卒、12」

活動概要・目的 【活動期間: 2011年6月1日～2012年3月20日】

関東・関西を中心に全国から有志で集まった建築を学ぶ学生で構成されています。  
建築学生の集大成とも言える卒業設計の発表馬を設け、より多くの人に建築の素晴らしさや楽しさを伝えられるよう、1年かけて企画・運営しています。  
展示会中は一般の人に向けたワークショップなども行なっています。  
大学・学年・地域をこえて様々な学生と意見を交わし、刺激し合いながら向上を目指します。

### 年間活動実績

日程	活動概要	活動場所	活動内容
5月	卒、11から卒、12へ引継ぎ会議	国土館大学	震災で、2ヶ月遅れた卒、11の会期準備の援助と卒、12始動のための引継ぎ会議
6月	卒、11リベンジ会期準備	芝浦工業大学	卒、11の会期のための準備活動
6月	卒、11リベンジ会期 関東展	墨田公園リバー サイドギャラリー	2日間と例年よりは短めの会期だが、受け付けや、模型配置の準備など、卒、11の会期援助活動
6月	卒、11リベンジ会期 関西展	神戸アートビレッジセンター	関東展同様、卒、11の会期援助活動
7/3	卒、12 第1回目会議	国土館大学	卒、11の会期中も配布したが、メンバー募集のフライヤーを関東・関西中心に発送する梱包作業:出席人数7名
7/20	関東・関西合同合宿会議	山中湖	関東メンバーと関西メンバーが初めて顔を合わせたの会議 会期までの各班の動きの確認や、展示会テーマについて会議:出席人数10名
8/24	会場・テーマ・ワークショップ会議	国土館大学 関西大学 個人スカイプ	新しいメンバーが3人増え、合同合宿会議同様、展示会のテーマのブラッシュアップ、会場候補を選定、ワークショップの内容について会議:出席人数13名
9/5	協賛である総合資格との予算打ち合わせ会議	総合資格本社	今年度(卒、12)の企画書を渡し、広報費や会場費等の予算費に関しての打ち合わせ:出席人数2名(代表、会計のみ)
9/7	展示会とワークショップのリンクを重視した会議	国土館大学 関西大学 個人スカイプ	関東・関西共に、会場が決まり、展示会とワークショップのテーマについて会議 新しいメンバーが1人増えた:出席人数10名
9/13	ワークショップスカイプ会議	個人スカイプ	ワークショップの内容について追求会議:出席9名

# 2011年度 学生プロジェクト年間活動報告書【3月号】



## 年間活動実績

日程	活動概要	活動場所	活動内容
9/20	関東会場CLASKAと第1回目打ち合わせ	CLASKA The 8 <sup>th</sup> Gallery	会場の担当の方と、会場構成やレンタル備品についての打ち合わせ:出席人数2名(代表、副代表のみ)
9/24	ワークショップスカイプ会議	個人スカイプ	ワークショップにテーマについて追求会議:出席人数6名
10/9	ワークショップテーマ追求会議	国土館大学 関西大学 個人スカイプ	新しいメンバーが5人増え、ワークショップと展示会のテーマについて追求した会議:出席人数15名
10/23	会期詳細スケジュール会議	国土館大学 関西大学 個人スカイプ	会期日程、講評会の日程等、詳細のスケジュール、会場のレイアウト等についての会議:出席人数10名
11/13	会場レイアウト、許容出展者数、広報関係等についての会議	国土館大学 関西大学 個人スカイプ	新しいメンバーが2人増えて、会場のレイアウトや許容出展者数、フライヤー、ポスターのデザインなどを中心とした会議、また、クリティークゲスト選定会議:出席人数11名
11/20	関東関西合同会議第2回	早稲田大学	会場レイアウト、出展者への連絡者決め、運搬ルート・情報管理について、クリティークゲストへの連絡について、WEB関係、フライヤーポスターの発信方法、ワークショップについての会議:出席人数21名
12/11	関東関西合同会議第3回	関西大学	ポスター、フライヤーデザインについての会議:出席人数12名
1/25	会場打ち合わせ	CLASKA	会期1日目の後の懇親会メニュー、またレンタル備品等について、会場の方と打ち合わせ:出席人数3名(代表、副代表、広報班長のみ)
2/5	フライヤー、ポスター仕分け作業	国土館大学	出来上がったフライヤー、ポスターを各大学に送るために仕分け、梱包の仕分け作業:出席人数4名
2/11	卒業制作休み明け第1回会議	国土館大学	フライヤー、ポスターの発送作業、26日のプレゼンテーション準備、ワークショップの内容、今後のスケジュール確認、展示方法、卒、冊子、グッズ、会期当日の服装について会議:出席人数11名
2/22	協賛である総合資格との打ち合わせ会議	総合資格上野校舎	卒、冊子について打ち合わせ:出席人数2名(代表、WEB班班長のみ)
2/26	フライヤー・ポスターの発送作業、会議	国土館大学 関西大学	一般の人向けのポスター・フライヤーの発送作業、ワークショップ最終段階会議:出席人数7名
3/6	パンフレット作成作業	国土館大学	会期当日配布するパンフレット作成作業:出席人数8名
3/10~ 3/12	関東会期	CLASKA	展示会・運営(9日、13日は模型の搬入搬出作業)
3/16~ 3/18	関西会期	波止場町 TEN×TEN	展示会・運営(15日、19日20日は模型の搬入搬出作業)

2011年度

## 学生プロジェクト年間活動報告書【3月号】



### プロジェクトの成果・結果・達成度・関係者からの評価

関東展：会期初日の講評会・2日目のワークショップ・3日目の展示会共に、話し合いで決めたことを実行できた。出展者同士の交流も出来、40人近い出展者からは「卒、に出展して本当に良かった」「卒、は他の展示会と違ってゲストとの距離が近くてとても良かった、勉強になった」という感想を頂いている。

関西展：関東に比べ、出展者が大幅に減少したため、急遽、講評会数日前より、同じ日にちで、場所も徒歩で行ける距離で開催されている「築いて！ひよっこ展」に交渉し、講評会の日のみ、出展者を増加させるという形で「卒、12」「築いて！ひよっこ展」合同で、講評会を迎えた。お互い初めての試みで、直前まで慌ただしかったが、協力して無事講評会を終えることが出来た。

### 受賞・メディア取材(新聞、広報誌、TV等)

関西展のみ地域の記者から「卒、12」と「築いて！ひよっこ展」合同講評会についての取材を受けた。

### プロジェクト活動を振り返って(チームとして成長したこと、感動や印象に残っていること、反省、今後の展望について)

チームとして成長したこと：

今年度は、昨年の震災の関係で、スタートが遅れてしまった分、大変なことも多かったが、班ごとに分かれて各メンバーが責任を持って、各班の仕事を進めることができた。また、会議も回数を重ねる毎に、実のあるものになり、チームにも一体感が出てきたことにより、会期当日も協力して様々なことに臨機応変に対応できたと考える。

感動や印象に残っていること：

上記のとおり、今年は大変なことが多かったが、様々な学年の「卒、」の先輩や多くの方からご支援頂き、「卒、12」は多くの方に支えて頂いていると実感したこと。また、会期で卒業設計を出展してくれたメンバーからは、「他の展示会よりもゲストとの距離が近くてとても良かった」「本当に楽しかった」「出展して良かった」と口々に言ってもらえた。また、展示会を通して、様々な人との親睦が深まった。

反省：

「関東展」展示会が始まると、至らぬ点がいいくつかあったので、もう少し、事前から会期をイメージして、念入りに話し合いをする必要があった。

「関西展」関西展では、関東展での反省点を生かすことができたが、講評会では、急遽予定変更があったため、少し慌ただしくなってしまった。ただ、臨機応変に対応できたことは良かったと考えている。

今後の展開について：

「卒、12」での活動記録や反省点を企画書にまとめ、最終会議(3月中に計画)でしっかりと「卒、13」に引き継ぎたいと考えている。



プロジェクト活動写真

会期当日に配布するパンフレット作成時の写真



関東会期の様子



関東会期講評会の様子1



関東会期講評会の様子2



関東会期講評会の様子3



関東会期ワークショップの様子



関西会期



会期ワークショップの様子

